

埼玉県議会議員

深谷けんじ

2022年 4月 第12号



現場の声を原動力に県政を前へ



令和2年9月 埼玉医科大学総合医療センター

令和4年2月

西田まこと参議院議員と医療現場(左から3人目)、中小企業(一番左)の声を聴く

令和4年度 当初予算成立 コロナ対策など直面する危機脱却に注力

ロシアのウクライナ侵攻への抗議決議を採択

2月定例会は2月17日～3月25日の会期で行われ、公明党議員団からの要望も多く盛り込まれた一般会計総額2兆2,284億5,900万円の令和4年度当初予算が成立しました。

2月28日、ロシアによるウクライナへの侵攻に対する抗議決議を全会一致で採択しました。決議文では「ロシア軍によるウクライナへの侵攻は、力による一方的な現状変更を認めないとの国際秩序の根幹を揺るがすとともに、ウクライナの主権と領土の一体性を侵害する明白な国際法・国連憲章違反であり、断じて容認することはできない。」とロシアを強く非難しました。

公明党の塩野正行議員の一般質問では、原油・原材料価格高騰への対策や支援、建設・土木など公共工事への対応について取り上げ、埼玉建設新聞に報道されました(右記事参照)。

医療機関で感染症対策のリーダーとなる専門人材を育成へ

新年度予算は、「直面する危機からの脱却」と「日本一暮らしやすい埼玉に向けた将来像の実現」に取り組むことを柱に編成され、引き続き、最優先課題である感染症対策に注力します。

新型コロナウイルス感染症のパンデミックによって多く発生した医療機関におけるクラスター防止策として、埼玉県では、院内で感染防止対策のリーダーとなる感染症専門人材を育成していきます。

令和4年度は343人、令和5年度は199人、合計542人の育成を目指します。実習は実際の臨床現場で実施し、大病院でのシステム・スキル等先進事例に触れる機会も作ります。コロナ病床確保のため、埼玉医科大学総合医療センターの岡秀昭教授の発案で深谷けんじの要望によって昨年5月より始まったトレーナー派遣事業(これまで感染症専門医等が27病院に派遣され61床の増床。酸素ステーションにも計8回派遣)との連動が今後期待されます。

埼玉県ワクチン接種センターは計4か所に拡充。南部会場(県浦和合同庁舎)に続き、深谷けんじの要望により3月1日から川越市内に西部会場が先行設置。現役世代のワクチン接種を加速するため、平日は19時まで、土日祝日は18時まで受付が可能です(下図参照)。この他、4月8日から東部会場(南越谷駅・新越谷駅徒歩3分 南越谷ラクーン)と北部会場(熊谷駅徒歩3分 ニットーモール)が開設されます。

また、感染拡大を契機として進んだデジタル技術の活用を社会全体のデジタルトランスフォーメーション(DX)の実現へと推進し、ウィズコロナ下での経済の回復と成長に取り組んでいきます。

建設業はスライド条項活用を 調達コスト高騰を注視

知事、ウクライナ情勢など踏まえ産業支援

大野 元裕知事は、ロシアによるウクライナ侵攻など直近の社会情勢を踏まえた県内産業の支援策について1日の県議会答弁で見解を示した。世界的に高騰する原油・原材料価格への対応、企業の資金繰り面におけるセーフティネット強化などを徹底。「ウクライナ情勢は先が見えない。コロナ禍も同様。具体的な形での対応が必要と考えられた場合は、ちゅうちょなく取組む」と強調した。

原野 正行議員(公明)は「建設業関係連団体の申し立てにより、スライド条項の活用を呼びかけた。この1年で鉄筋単価は約22%、軽油が約16%上昇した」と報告。知事は「建設業関係連団体の申し立てにより、スライド条項の活用を呼びかけた。この1年で鉄筋単価は約22%、軽油が約16%上昇した」と報告。知事は「建設業関係連団体の申し立てにより、スライド条項の活用を呼びかけた。この1年で鉄筋単価は約22%、軽油が約16%上昇した」と報告。

▲令和4年3月3日 埼玉建設新聞 2面

川越市 埼玉県西部ワクチン接種センターにおける3回目接種

ご予約はインターネットから

スマートフォンからのご予約
右のQRコードより予約サイトへ



パソコンからのご予約
埼玉県ホームページより予約サイトへ

埼玉県西部ワクチン接種センター

相談窓口

0570-071-077

(※電話でのご予約はできません)

対象者 以下全てに該当する方

- ① 埼玉県内に住民票があり、3回目接種券を持っている方
- ② 接種日時時点で18歳以上の方
- ③ 2回目接種日から6カ月以上が経過した方

開始予定日 令和4年3月1日(火)～(土日祝日も稼働)

開場時間 平日 10:30～19:00受付
土日祝 9:30～18:00受付

接種会場 山崎ビル(川越駅西口から徒歩1分)
ワクチン 武田/モデルナ社製ワクチン

※記載内容は今後変更になる場合がございます。



埼玉県川越市脇田本町1-2

令和3年度2月補正予算と合わせた13か月予算で 防災・減災対策を強力に推進 強靱な県土構築へ

川越市における県事業箇所一覧

※川越県土整備事務所提供
※工事範囲等の詳細は今後決定していきます



事業概要

- | | | | |
|----------------|---------------------|---------------------|----------------|
| ① 川越北環状線(道路拡幅) | ⑩ 国道254号(自転車通行環境整備) | ⑲ 新河岸川(維持修繕) | ⑲ 川越日高線(交差点整備) |
| ② 川越北環状線(道路拡幅) | ⑪ 国道254号(排水改善) | ⑳ 九十川(維持修繕) | ⑲ 川越越生線(歩道整備) |
| ③ 新琵琶橋(橋りょう架替) | ⑫ 国道254号(舗装修繕) | ㉑ 南小畔川(維持修繕) | ⑲ 杉下歩道橋(計画修繕) |
| ④ 川越日高線(交差点整備) | ⑬ 国道254号(舗装修繕) | ㉒ 川越栗橋線(交差点整備) | ⑲ 新河岸川(河道整備) |
| ⑤ 川越越生線(交差点整備) | ⑭ 国道254号(舗装修繕) | ㉓ 川越所沢線(交差点整備) | ⑲ 小畔川(護岸更新) |
| ⑥ 川越越生線(歩道整備) | ⑮ 国道254号(舗装修繕) | ㉔ 市道5132号線函渠橋(計画修繕) | |
| ⑦ 川越越生線(歩道整備) | ⑯ 国道254号(舗装修繕) | ㉕ 市道5066号線函渠橋(計画修繕) | |
| ⑧ 今泉橋(計画修繕) | ⑰ 川越所沢線(舗装修繕) | ㉖ 久保川橋(計画修繕) | |
| ⑨ 川越線高架橋(計画修繕) | ⑱ 川越所沢線(舗装修繕) | ㉗ 柳原橋(計画修繕) | |
| ⑩ 落合橋(計画修繕) | ⑲ 川越狭山自転車道線(舗装修繕) | ㉘ 九十川排水機場(保守点検) | |
| ⑪ 小仙波②橋(計画修繕) | ⑲ 国道254号(舗装修繕) | ㉙ 小畔川(土砂除去等) | |
| ⑫ 小仙波③橋(計画修繕) | ⑲ 新河岸川(堤防補強) | ㉚ 南小畔川(土砂除去等) | |
| ⑬ 山田橋(計画修繕) | ⑲ 九十川排水機場(耐震補強) | ㉛ 不老川(土砂除去等) | |
| ⑭ 宮下橋(計画修繕) | ⑲ 新河岸川(河道整備) | ㉜ 新河岸川(土砂除去等) | |
| ⑮ 八瀬大橋①(計画修繕) | ⑲ 九十川外(設備整備) | | |
| ⑯ 杉下歩道橋(計画修繕) | ⑲ 新河岸川(維持修繕) | | |

※予算上、事業箇所と事業概要に一部重複があります

凡例	
	① 令和4年度当初予算
	① 令和3年度2月補正予算
文字色	道路のバイパス整備、拡幅整備
	交差点の整備
	歩道の整備
	河道の拡幅整備等
	道路や河川(環境整備)
	橋りょうの計画的な点検修繕、耐震補強等 その他の維持修繕

深谷けんじプロフィール

1974(昭和49年)年9月3日生まれ 47歳
川越市出身
東京農業大学第三高等学校卒業
創価大学文学部社会学科卒業
公明党県企業局長・青年局次長

議会運営委員会 委員
環境農林委員会 副委員長
人材育成・文化・スポーツ振興
特別委員会 委員
図書室委員会 委員

[深谷けんじホームページ](#)



県政に関するご意見・ご要望をお寄せください

埼玉県庁 公明党控室 〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1 TEL048-822-9606 FAX048-822-9408	自宅事務所 〒350-0015 埼玉県川越市今泉88-14 TEL049-236-2566 FAX048-611-7393
---	--